

大澤家のご先祖様探しとIT活用

2004年10月30日

大澤一秋

電子メール : ohsawa@mtf.biglobe.ne.jp

ホームページ : <http://homepage2.nifty.com/babo/kakeizu.htm>

1. はじめに

2004年6月に、日本家系図学会理事 松永様から研究発表の御誘いを受けました。一度はご辞退させて頂きましたが、同事務局長 楡井様から「インターネットでのホームページ公開などを交えて大澤家のご先祖探しについて発表して欲しい」との再度のご依頼を受け、内容貧弱ですが「ITを活用してこんなやり方をしている」という一例を紹介させて頂く事となりました。

本日の発表の機会を作って頂いた、お二方には感謝いたします。

2. 先祖探しの基本方針

- 事実に基づく記録を残す。

自分を基点に記録を基に一代一代遡る。

飾らず事実を記録する。

記録は、紙媒体と電子媒体で残す。

- 大澤姓を継承して来た直系の先祖を調べる。

家の継承という視点で遡る。

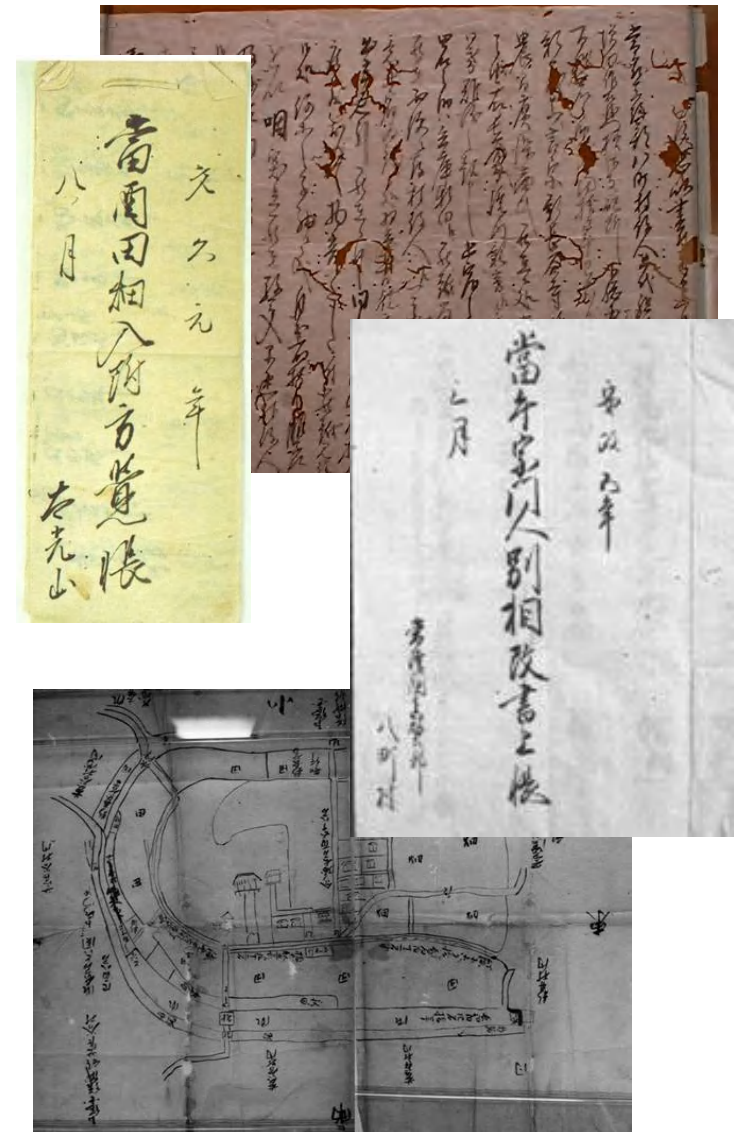
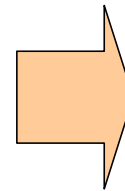
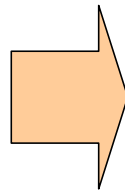
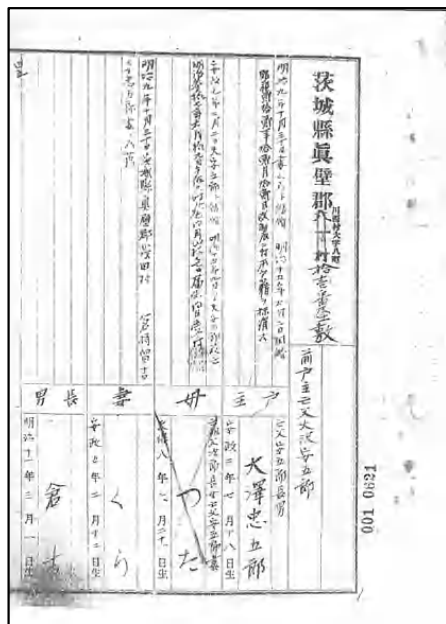
母系はとりあえずは力を入れない。

- 仮説を立て証明する。

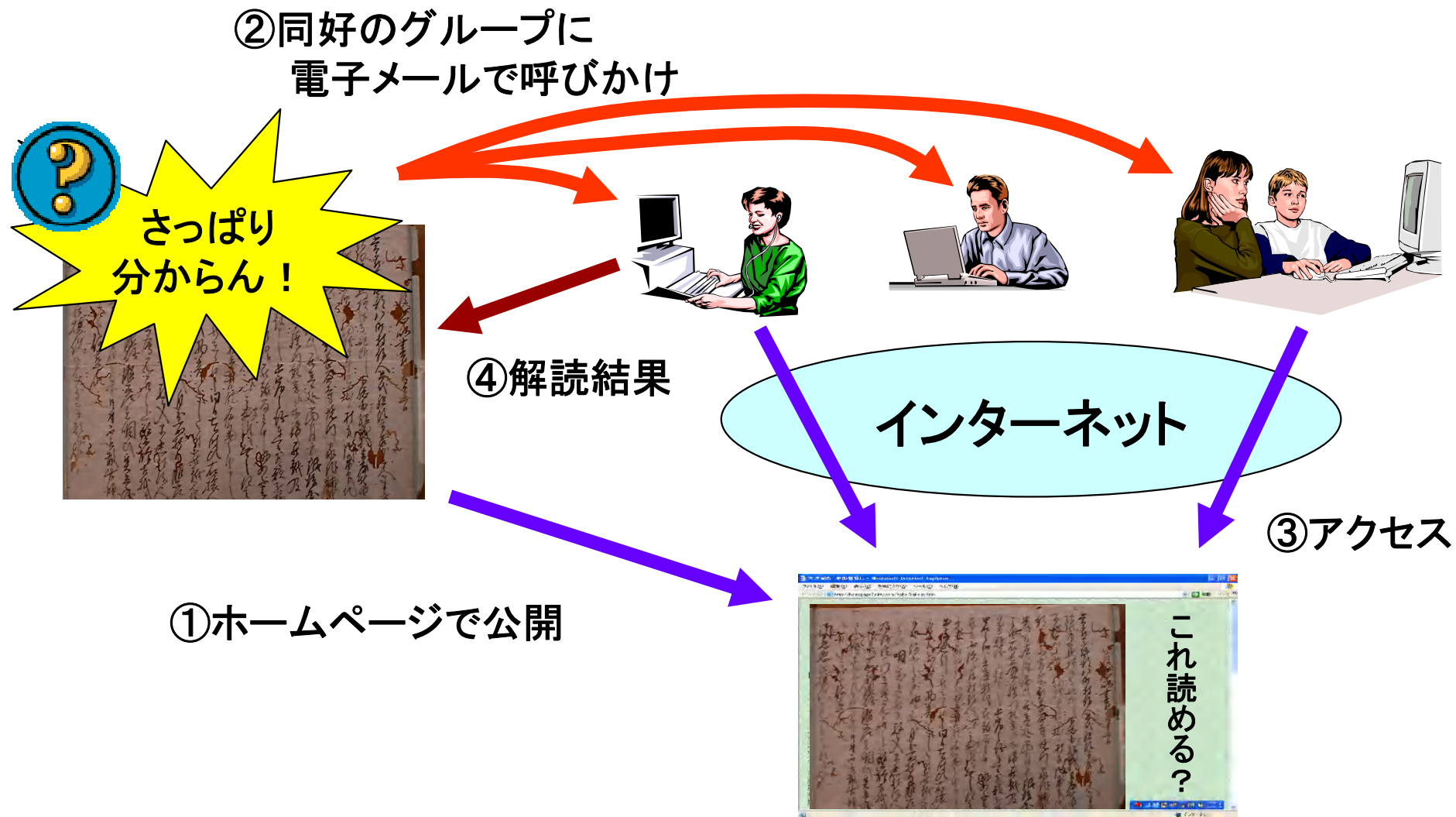
調査の糸口を得る意味で、兎に角、想像して仮説を立てる。

3. 除籍謄本～壬申戸籍～村方文書へ

- とにかく資料収集。
- デジタルカメラで古文書を撮影。
- 後でゆっくり解読。



4. インターネットを活用した古文書解読



5. 大澤家の先祖は流れ職人であった！？

- 宗門人別帳、田畑入附方覚帳、および村絵図により村関係人が明らかに。

村人、僧侶、境内地での商売人。

- 寺境内地での農間商いの実態の判明。(境内家作出入一件)

隣村(郡)農民による寺参拝者相手の旅籠経営。

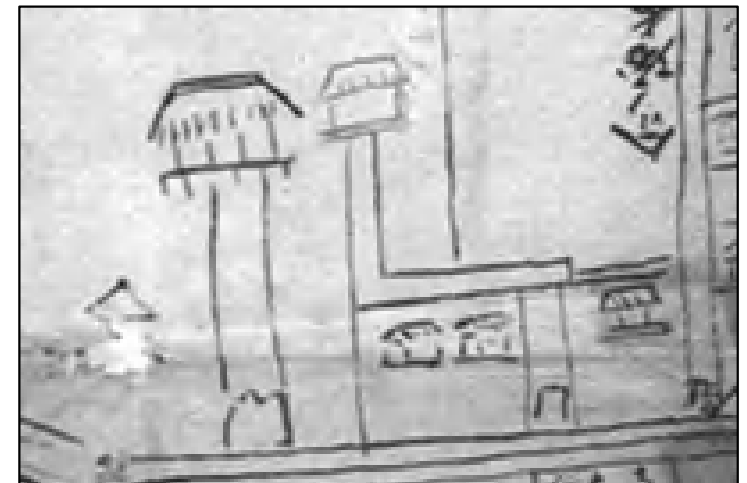
村絵図の寺境内部分

- 貸物帳に記載された大量の細工物。

単なる質入とは思えない量の記載。

- 明治初期の先祖生業の伝承。

多くの弟子を持った。



6. 大澤の分布は？

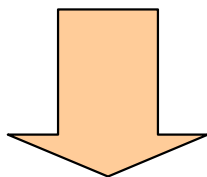
- 何処から？
- 電子データの分析

国勢調査データ

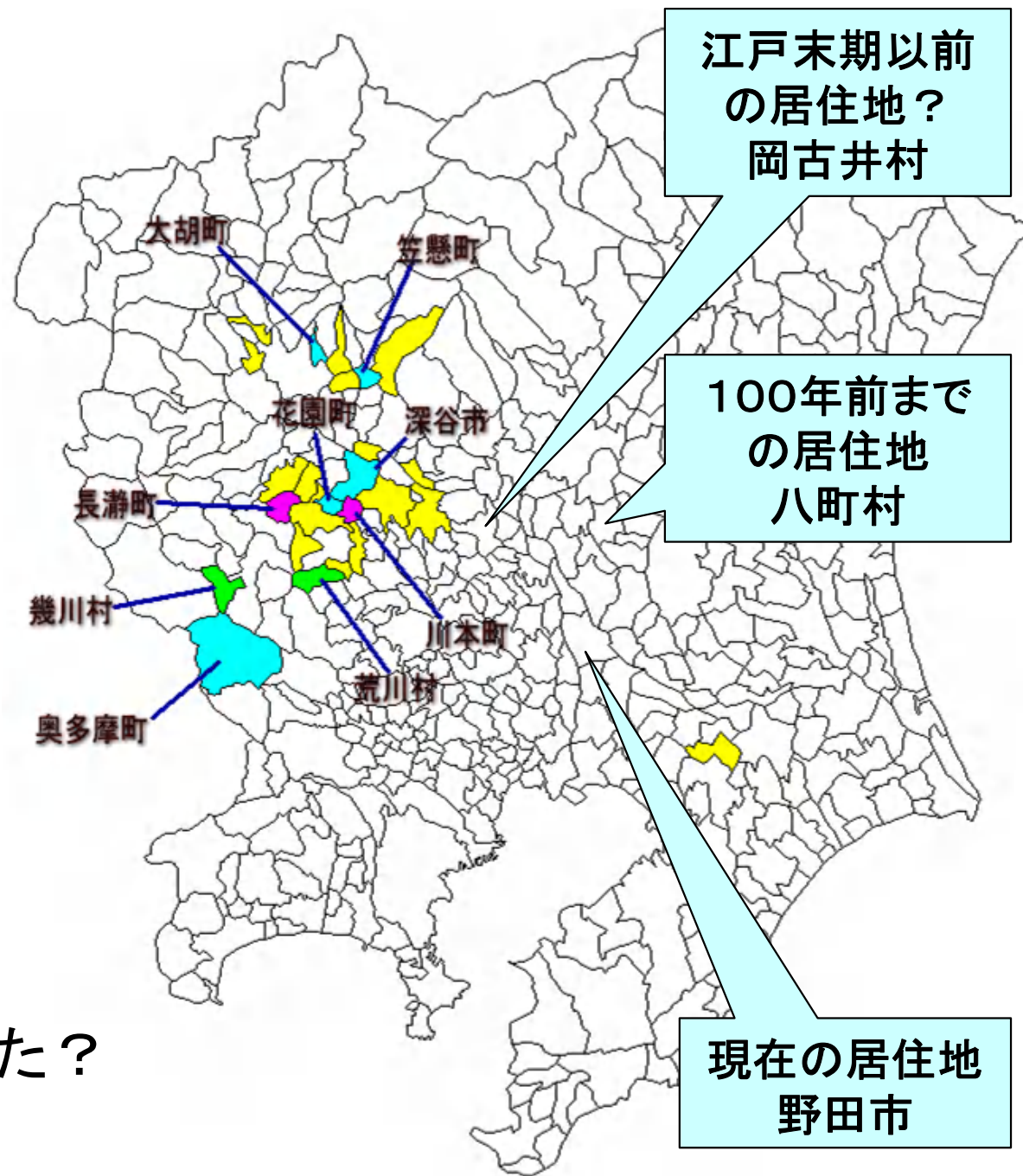
NTT電話帳データ

を基にして地図に

プロットして視覚化。



- なんとなく中心地が分かった？



7. ホームページでの大澤家公開と呼びかけ

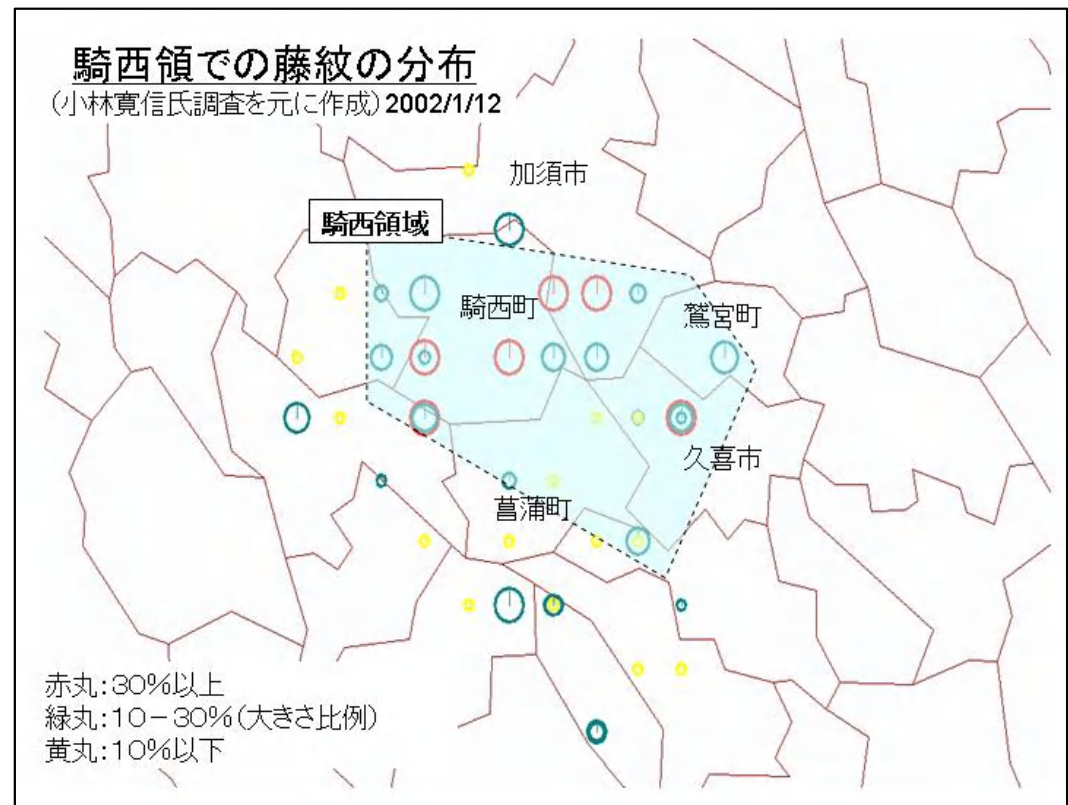


ホームページアドレス: <http://homepage2.nifty.com/babo/kakeizu.htm>

8. 下がり藤を家紋とするグループ？



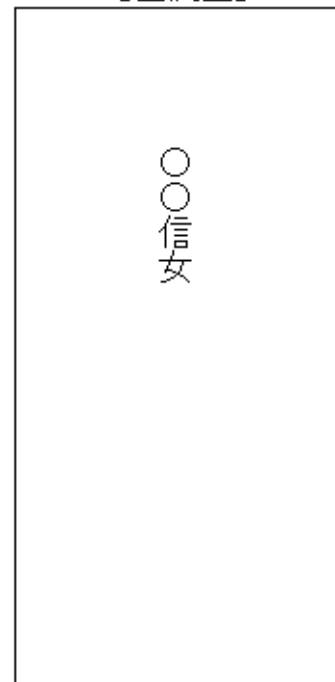
- 加須市礼羽に下がり藤の大澤を発見
- 下がり藤の多い地域？



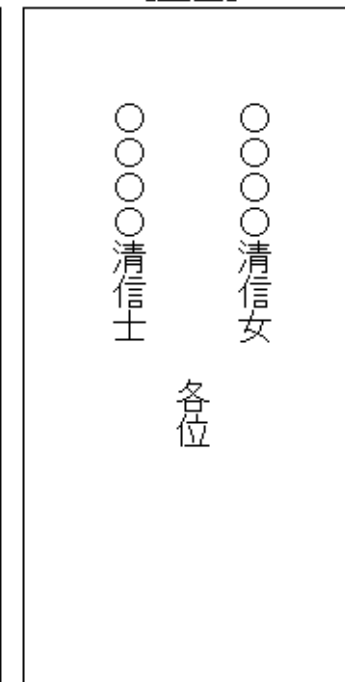
9. 現在の最大の課題(1)



【左側面】



【正面】



<p>安政五年年 妙實貞信女 靈位 九月十日</p>	<p>枕□□昔清信女 果沃秀台清信士 各位</p>	<p>安政三辰年 良廣貞禪定門 靈位 二月七日</p>
------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------

- 何故、右が女で、左が男か？
- 側面の戒名は？

•3つの墓石を同時に眺めると

9. 現在の最大の課題(2)

- 大澤家の墓石はどれ？
- 本来の墓石の配置は？



現在の墓石配置。昭和33年の伊勢湾台風で倒木。



昭和28年 米軍撮影(国土地理院)

10. おわりに

IT(情報技術)は、先祖探しにも有用である。

- 時間と地理を越えた円滑なコミュニケーション。
- 資料のデジタル化による情報探索の高速化。
- 統計処理の簡単な可視化。
- 資料の流通性と保存性の向上。

ワープロ化して製本。
調査資料の全てを電子データ
としてCD-ROM化。

